

インナーチャイルドによる 急性便秘の改善

CHhom14期 (3年生)
大友智美

主訴



- ・クライアント：50代 女性
- ・主訴：急性の便秘
- ・発症時期：2024/6/23の朝

タイムライン



- 4歳 : 東京都へ引越し
- ～7歳 : おとなしく場面緘黙症
- 10歳 : 足裏に針が刺さり手術
- 12歳 : イギリスへ引越し
学校になじめない
- 19歳 : 摂食障害（拒食と過食）
- ～33歳 パニック障害・不安神経症
- 26歳 : 結婚
- 41歳 : ホメオパシーで不眠改善
- 54歳 : 不眠再発

相談会1回目

(2024/6/29)



※相談は全てメール
にて行いました

- ・ 便意を感じるが軟便が少ししか出ない
- ・ 刺すような腹痛がある
- ・ 痛みには波がある
- ・ 少し便が出ると楽になる
- ・ 手持ちのSep.(イカスミ)をとると一時的に痛みが引く
- ・ 昨年から睡眠時に中途覚醒あり
- ・ 6/23発症→6/29相談

相談会1回目

(2024/6/29)

TBR: The Bonninghausen Repertory

- 1 : 244 # 内腹部 - 下部の
- 2 : 419 # 便秘 - 腸の不活発さから
- 3 : 438 # 排便 - 細すぎる
- 4 : 422 # 下痢 - 有痛性の
- 5 : 823 # 目覚める - しばしば夜間に
- 6 : 840 # 目覚める - いったん眠った後に
(再び眠ることができない)



TBR (1回目)

The Bonninghausen Repertory

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6
1	Sep.	6	18	4	2	3	2	4	3
2	Merc.	6	17	3	2	3	3	3	3
3	Sulf.	6	17	2	3	2	3	4	3
4	Nux-v.	6	16	3	4	2	3	3	1
5	Puls.	6	14	1	3	1	3	4	2
6	Caust.	6	12	3	1	3	1	3	1
7	Graph.	6	9	1	3	1	1	2	1
8	Phos.	5	14	3	2		2	4	3

レメディー選択 1回目

(2024/6/29)

朝 : Sulph.(硫黄)30C (粒)



(有痛性の下痢+中途覚醒

+抗疥癬レメディー)

夜 : Nux-v.(マチンシ)30C (粒)



(腸の不活発さ+しばしば目覚める)

レメディー選択のポイント①

- 前提：基本キットより選択
- Sep.：クライアント継続中のため除外
- Nux-v.：質問票より「凝り性の性格」
- Sulph.：講義より急性症状にも

抗疥癬レメディーを！」



結果：変化なし



相談会2回目 (2024/6/30)

Q:この症状が出る前に何か嫌な事や悲しいこと等がありましたか？

6/14に夫が主催したイベントに行つて疎外感を感じた。
昔から馴染めないという疎外感と、なぜか劣等感を感じて
いて今回もちよつと寂しかった。(こんなこと関係するのかな?)

思い出した事：

10年ぐらい前に大きな子宮筋腫が見つかった。
良性だが、もし便秘や腰痛などの支障が出たら手術で
取った方が良くかもしれないと言われていた。

相談会2回目

(2024/6/30)

TBR: The Bonninghausen Repertory

1 : 244 # 内腹部 - 下部の

2 : 418 # 便秘

3 : 419 # 便秘 - 腸の不活発さから

4 : 422 # 下痢 - 有痛性の

5 : 408 # 鼓腸 - 有痛性の(鼓腸性疝痛)

6 : 503 # 子宮

7 : 1190 # 腺-鼓腸(腫瘍)

8 : 1198 # 腺-鼓腸(腫瘍)-痛みのない

9 : 820 # 睡眠 - 朦朧としている



TBR (2回目)

The Bonninghausen Repertory

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Sulf.	9	23	2	4	3	3	1	3	4	2	1
2	Sep.	9	22	4	3	2	2	1	4	2	3	1
3	Ign.	9	21	3	1	3	2	3	2	1	3	3
4	Rhus.	9	20	2	2	1	4	2	3	4	1	1
5	Calc.	9	19	3	4	1	1	1	2	3	1	3
6	Nux-v.	8	27	3	4	4	3	4	3	3		3
7	Con.	8	23	2	3		1	3	3	4	3	4
8	Puls.	8	23	1	2	3	3	4	4	3		3
9	Bry.	8	22	4	4	2	3	1	2	3		3
10	Lyc.	8	22	4	4	3	1	4	1	4		1

レメディ一選択 2回目

(2024/6/30)

追

随時 : Sep.(イカスミ)30C (粒) 水に溶かす
(便秘 + 子宮)

朝 : Sulph.(硫黄)30C (粒)
(有痛性の下痢 + 抗疥癬レメディ一)

夜① : Nux-v.(マチンシ)30C (粒)
(腸の不活発さ + 凝り性の性格)

追

夜② : Ign.(イグナチア)30C (粒)
(悲嘆を生むような出来事から)



レメディ―選択のポイント②

- Sep. : クライアントが思い出した“子宮の症状”
一時的な痛み軽減報告+1週間継続中
→水に溶かしてポーションシー変化
- Ign. : タイムライン+最近感じた“疎外感”
- 講義より : “便秘=腸の麻痺”をヒントに考察



結果

■クライアントからの報告



7/1朝：普通量の便通あり。少し痛みがある

7/2朝：普通の便通に戻った。痛み無し

7/2昼：夫の撮影を手伝いに行ったが、
疎外感や劣等感を感じることなく話せ
自分でもびっくりした。

考察① タイムライン

- 学校も会社も馴染めなかった
- 拒食症と過食症
- 女性の身体に違和感
男の子になりたかった

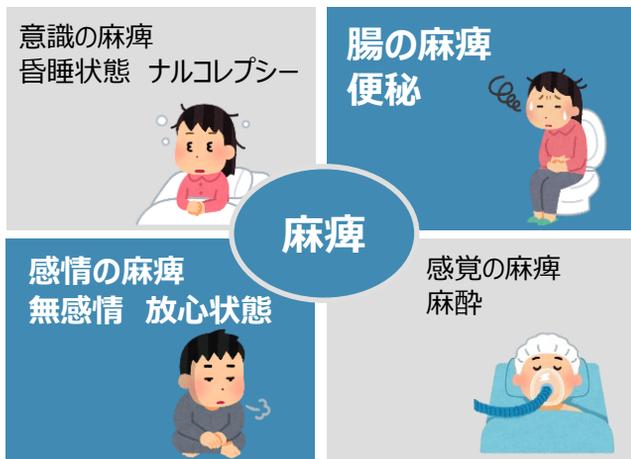
受け入れられない孤独感

深い悲しみ

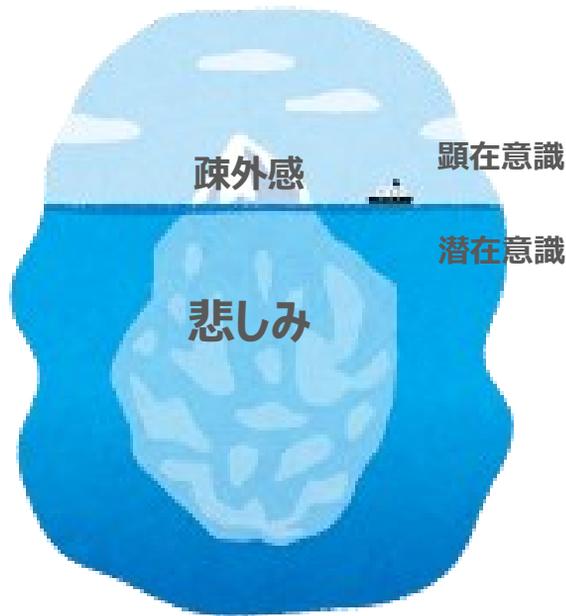


考察② 講義からのヒント

<参考：マテリアメディカ講義資料>



感情の麻痺



深い悲しみに蓋をする
(インナーチャイルド)

ご清聴いただき ありがとうございました



クライアント

ホメオパシーっておもしろい！
私も勉強したい🌟

Information



Tomomi Ootomo

学生相談
受付中です!♥

Facebook : <https://www.facebook.com/tomomi.otomo3>

Mail : tomomupom710@outlook.jp